

Partnership Design

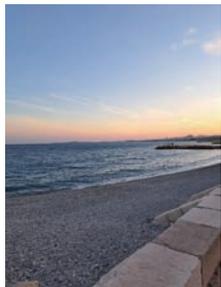
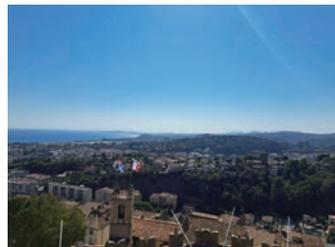
Pascal project  
~ Bicycle parking ~

Final presentation

## 留学近況レポート 2月

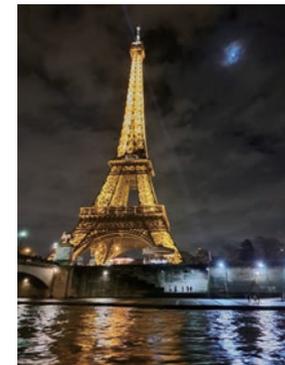
今月は主に二つのプロジェクトが最終プレゼンに向けて進行していました。二つとも半年間を通して行うプロジェクトのため最後の締めくくりと言えます。ひとつは Partnership といわれるグループ課題です。ただこの課題は企業と連携して行うものであり、また BESIGN の生徒たちにとっては一番大きな単位を占めているため最も大切な授業であるのです。みんなが一丸となり一ヵ月ほぼ無休でプロジェクトに勤しみました。最後は連携していた企業の元を訪れ、我々の成果を企業の人たちに向けて発表しました。私はビジネス的なプレゼンが初めてであり、さらに英語でということでも緊張しました。前日から幾度となく練習し、万全の状態できざプレゼンに！ 臨んだつもりでした。しかし、緊張のあまり頭が真っ白になり、覚えてきた内容はほとんどが飛んでしまう。なんとか友達に助けをもらい、プレゼンは乗り越えられましたが、なんとも不完全燃焼な感じで私の留学は幕を閉じました。その後帰路につき高熱を出し、2日間寝込むこととなります。体調管理には気を付けてください。このような最後までメンバーに迷惑をかけながらの締めくくりになってしまいましたが、とても貴重な体験をさせていただけたのは間違いありません。次にビジネスの場で、英語を用いたプレゼンが行われるのであれば、そのときこそ経験を活かし、失敗しないようにしたいと思います。

次に個人課題、Pascal Project について述べます。この課題では3D やスケッチ、模型作成などあらゆる手段を用いて進めていきます。半年間練り上げてきた集大成、こちらのプレゼンはなんとか上手く行きました。しかし公表では Analysis が長いと言われてしまいました。確かに市場調査などの説明がやたらと長く、自分の作品のコンセプトなどの発表の時間があまり取れていないような感じではあったので次に活かしたいと思います。このように二つの大きなプロジェクトを終え、私の留学生活は締めくくられました。9月にフランスに渡航してきてからの5ヶ月間を振り返ると自分の成長が凄く感じられます。言語の壁にしてもそうです。フランスに来てすぐは英語も拙かったのに、今では日常会話程度なら英語で行うことができ、プレゼンも英語で行えます。周りの何を言っているか分からないフランス語も少しは理解できるようになり、ベーカリーでパンの購入などは問題なく出来るようになりました。初めはストレスで鼻血を出していたり、不安で食事が通らなかつたりしたのに、今ではフランスに順応出来ています。フランスに来て、いつもは普通にあった親や友達の助けがかりられない、本当に一人の状態を経験し、一人で生き抜くという強さを得られた気がします。留学では日本にいただけでは出会えない様々な体験があるので、今留学に興味があるという人は思い切ってしてみてください。きっと自分の成長に繋がると思います。



## Cagnes-sur-mer

私が住んでいた南フランスの街。巨匠のルノワールが過ごした街でもある。城から見える海の景色は格別。



## Paris

フランスの首都。芸術の街だけあって、多くの美術館や素晴らしい建築物がある。街を歩くだけでも楽しめる。

# 魅力たっぷいの フランス



## Nice

南フランスの中心地。トラムが街中を走っており交通のアクセスはとても良い。ショッピングなどはニースで。



## Grasse

香水の街。フラゴナールなどの本拠地。



## Eze

中世の街並みが残る鷺の巣村。ニースからのアクセスも良好。

